

平成 18 年 9 月 12 日 インターネットでの情報提供	
平成 18 年 9 月 11 日 県政記者クラブ資料提供	
担 当 者 名	内線番号
総務部次長 富田 成輝	2 1 0 2

#### 梶原前知事の東京出張の際のホテル代と不正資金の関係について

去る 9 月 1 日に、「不正資金問題に関する報告書」を公表したところですが、9 月 8 日の梶原前知事の記者会見直後から、プール資金問題検討委員会のメンバーに対し、標記について報道機関各社の個別取材が殺到しております。

このため、標記について同委員会としての事実認識を明確にすべきであるという観点から、同委員会の幅委員長より、別添のとおり報告がありましたのでお知らせします。

平成18年9月11日

岐阜県知事 様

プール資金問題検討委員会委員長 幅 隆彦

梶原前知事の東京出張の際のホテル代と不正資金の関係について

去る9月1日に、「不正資金問題に関する報告書」を提出したところですが、報告書のP17に記載がある標記については、既に下記のとおり複数の県庁関係者の証言を確認しております。

記

- ・平成8年度の途中までは、梶原前知事の東京出張の際の宿泊費の一部に、不正資金が充てられていた。宿泊費については、同じホテルに宿泊していた秘書が請求書にサインし、東京事務所が支払っていた。
- ・不足分を補てんする財源は、東京事務所において捻出された不正資金であり、例えば、平成6年度には少なくとも2～3百万円の不正資金が捻出されていた。
- ・平成7年5月から平成8年度の途中までは、新たに不正資金を捻出することなく、それ以前に捻出された不正資金が充てられていたと思われる。
- ・平成8年度の途中からは、前知事と秘書が別々のホテルに宿泊するようになったことから、宿泊費は前知事がクレジットカード等で直接支払いをするようになった。
- ・平成9年8月に、知事だけの東京都区内での宿泊料金の上限を26,200円に引き上げるよう申請され、同年9月から適用された。(それまでは、14,800円だった。)

【不正資金問題に関する報告書 P 17 関係部分抜粋】

また、森元元副知事の説明によると、同氏が梶原前知事に対して、問題が表面化するまで事態の推移を見守るよう進言した際に、一例として梶原前知事の東京出張の際のホテル代の一部が不正経理による資金から出ていることを伝えたが、梶原前知事からはこれに対する反論もなく、その後梶原前知事から旅費規定の改定を指示されている。梶原前知事は、自分のカードで支払っており不正経理資金から出た事実はなく、個人的な非難と受け止めたと弁明しているが、森元元副知事とのやり取りの後と思われる平成 9 年 8 月に知事を対象者とする東京都区内での宿泊料金の増額調整を行っている。